

2023年12月25日

多目的作業台船「正国」クオドラント設備導入のお知らせ

日本サルヴェージ株式会社

日本サルヴェージ株式会社は、海底ケーブル1,000トン積みターンテーブルを搭載しました。多目的作業台船「正国」（総トン数：2,215トン、船級：NK）に、着床式洋上風力海底ケーブル敷設専用のクオドラントシステム（Quadrant Handling System）を装備しました。これにより、需要が拡大している洋上風発の海底ケーブル敷設作業において、確実かつ安全な施工が可能となります。最新のケーブル敷設設備を搭載した同台船には、既存の海底ケーブル敷設作業に加え、今後増加する洋上風力サイトでの活躍が期待されます。

日本サルヴェージ株式会社は、「正国」をはじめとした多様な設備で、日本のカーボンニュートラル実現を支援していきます。



（上段）洋上トライアル時の写真。多目的作業台船「開洋」を洋上風車と模し、海底ケーブルを洋上風車に引き込む動作確認を行なった。（山口県下関市、蓋井（ふたおい）島沖）

（下段）洋上風車へ海底ケーブルを引き込む作業写真。富山県入善町沖の洋上風力事業で、洋上風車3基分を繋ぐ海底ケーブル計3本の敷設を行なった。

MASAKUNI

Salvage/Multipurpose Work Barge



PARTICULARS OF “MASAKUNI”

Classification	NK
When built/Flag	June 2005/Japan
Registered gross tonnage	2,215 tons
Length× Breadth × Depth	60.0m × 24.0m × 4.5m

INSTALLATIONS

Deck machinery	4 × mooring winch : 15-ton capacity single drum winch, 4 × 3 ton anchor
Accommodation	50 berths
Positioning System	Dynamic Positioning System Kongsberg Maritime K-POS-21(Dual System)

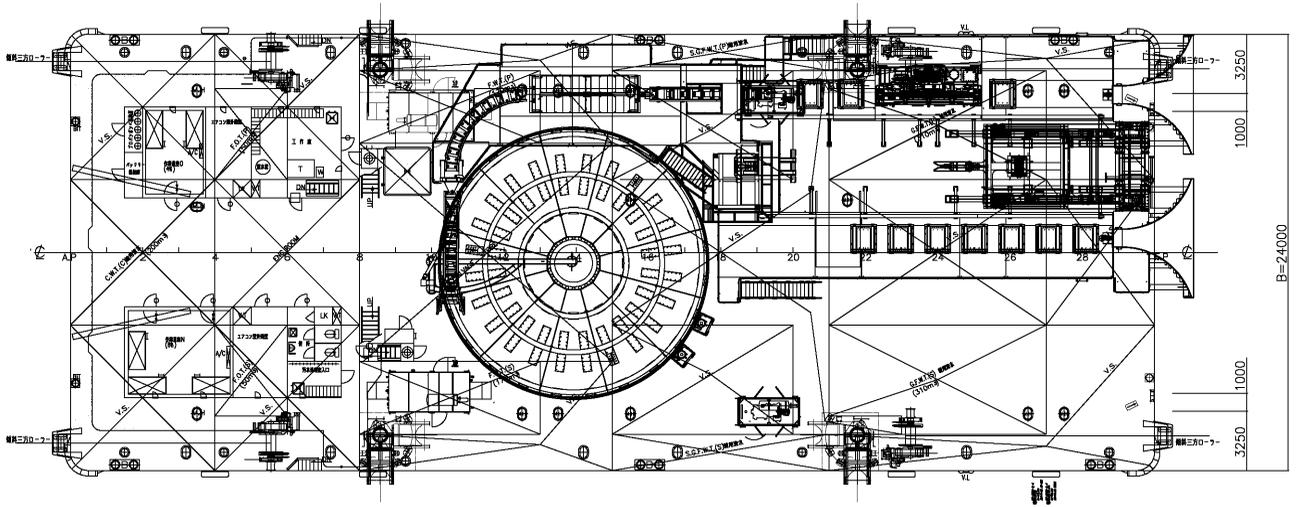
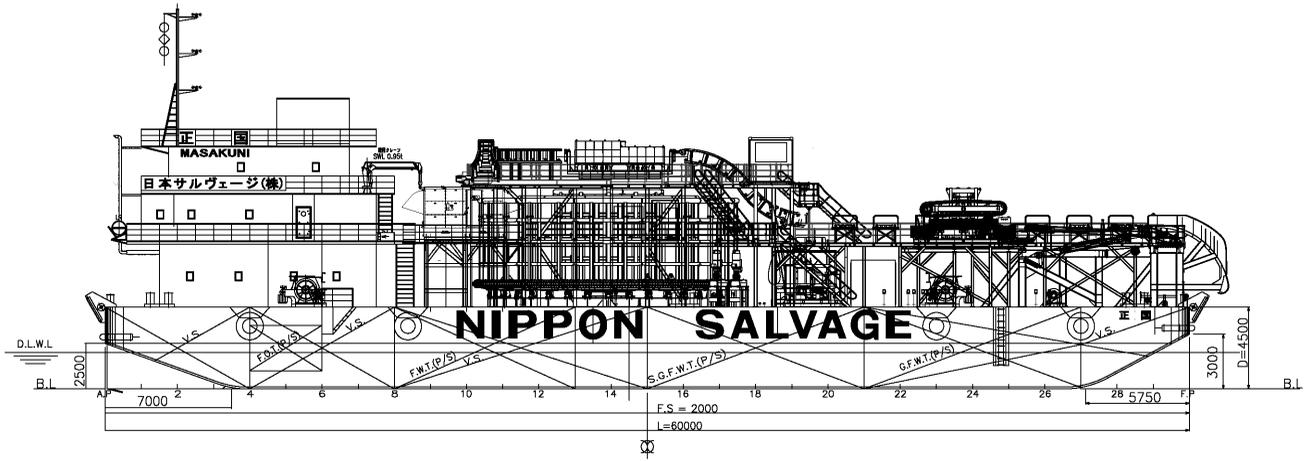
※All details are believed to be correct but not guaranteed.



The Nippon Salvage Co., Ltd.

Salvage/Multipurpose Work Barge

MASAKUNI (正国)



2F SEC

3F SEC

